

## イノベーションの創出による豊かな社会づくり

For the affluent society by innovation

## コンプライアンスの徹底

For thorough compliance, faith and fairness

### 関連するSDGs



## 人・モノ・地域がつながる安心・安全な社会づくり

For safe and secure society, connecting people, things and community

### 関連するSDGs



## スマート光ソリューション、アライアンス推進により、豊かな地域社会づくりに貢献

代表取締役副社長

アライアンス営業本部長 CSR推進委員長 **太田 真治**



光サービスはNTT西日本グループの事業基盤であり、2017年8月には900万契約に到達しました。現在、多様な業種の事業者さまとのアライアンスを促進することで、新たなビジネススタイルやライフスタイルの創出による光サービスの利用シーンの拡大に取り組んでいます。光サービスの普及拡大を通じてわが国のICT環境の整備に貢献していくとともに、教育、保育、観光、農業、防災等のさまざまな分野における社会の課題に対し、光サービスを活用した「スマート光ソリューション」により、その解決に取り組んでいきます。また、自社の製品・サービスのみならず、パートナーさまとのアライアンスや、社内・社外を問わない多様な個性・価値観をビジネスに活かし、イノベーションの創出を加速させることで、SDGs (持続可能な開発目標) の達成に貢献していきます。

「コンプライアンスの徹底」については、法令遵守はもとより、相互理解(コミュニケーション、信頼感、多様性の尊重)、相互支援、フェアプレー精神が肝要であると考えており、この度見直した「CSR活動方針」の基盤として、重要なテーマの1つに掲げて取り組みます。自らの利益だけを重視するのではなく、私たちの日々の取り組みが、あらゆる場面でCSRとつながっているとの認識を社員とともに持ちながら、CSR経営を推進していきます。

## 強い責任感の下、日本のインフラを支える

代表取締役副社長

設備本部長 **黒田 吉広**



NTT西日本グループは、質の高い情報通信インフラの構築による高品質で安定した通信サービスを提供することで、安心・安全な社会づくりに取り組んでいます。情報通信インフラの安全性を確保するためには、情報セキュリティの充実も重要な課題であると認識しています。私たちは、日々高度化、巧妙化するサイバー攻撃に対処すべく、セキュリティ人材の育成・確保に継続的に取り組んできました。また、日本は豊かな自然に恵まれている一方、災害の多い国でもあります。このため私たちは、過去の経験を活かし、災害に強い設備づくりと、災害時の早期サービス復旧にこれからも取り組んでいきます。情報通信インフラはあたり前に存在しているものであるからこそ、それを支える私たちの責任は重いと考えています。国際的な枠組みであるSDGs(持続可能な開発目標)における「9 産業と技術革新の基盤をつくろう」に代表されるように、情報通信業界におけるリーディング企業として社会課題の解決に貢献するためにも、これからもより高品質で盤石なインフラ整備に尽力していきます。

## イノベーションの創出による豊かな社会づくり

For the affluent society by innovation

### 関連するSDGs



## 環境と共生した社会づくり

For the society in harmony with the environment

### 関連するSDGs



## いきいきと輝く社会づくり

For lively and vibrant society

### 関連するSDGs



## ビジネス営業分野におけるICTの利活用で社会の課題解決に貢献

取締役 ビジネス営業本部長 **上原 一郎**



ビジネス営業分野において、当社のお客さまである地方自治体さまによる行政活動、あるいは法人のお客さまによる事業活動は、いずれも社会課題の解決に密接に結びついています。当社はこれらの皆さまとともに最先端のICTを活用した価値創造に継続的に取り組み、SDGs(持続可能な開発目標)が示す持続的な社会の実現に貢献していきます。高度経済成長期より続いてきたインフラ整備による課題解決、その後、爆発的に拡大したデジタル処理による課題解決だけではなく、実世界とサイバー世界の相互連携(CPS\*)がいま求められています。ネットワークは物理インフラとしてのリアルな面と、データ流通基盤としてのデジタルの両面を持ちます。当社はネットワーク事業者として培ってきた地域密着の構築・運用といったリアルな強み、あるいはクラウド基盤、サイバーセキュリティ対策、AIといったデジタルな強みを活用し、社会の課題解決に貢献していきます。

\*CPS: Cyber-Physical System

## 事業を通じて、社会の環境負荷低減に貢献

取締役 技術革新部長 **上間 功也**



持続可能な成長をめざすうえで、今や事業活動における競争力の強化と地球環境保全の両立は不可欠な要素です。NTT西日本グループは、2012年6月に「環境ブランドデザインの達成」「環境・エネルギー事業の展開」「生物多様性保全活動の推進」を三本柱とする「グリーンNTT西日本戦略」を策定し、自らの環境負荷を低減しながら、ICTの利活用によって環境に貢献するために、社員一人ひとりが目的意識をもって取り組んできました。私たちはSDGs(持続可能な開発目標)に賛同し、地球環境保全に向けたゴールの達成をめざします。より高度で洗練されたICTサービスや情報通信インフラの提供により、社会のエネルギーや資源の消費を低減し、地球全体をより環境負荷の少ない方向へと導くことで、私たちは環境と共生した社会づくりに貢献していきます。

## 人材の多様性を活かし、イノベーションを

取締役 人事部長 **池田 康**



私たちが事業活動を通じてめざす「いきいきと輝く社会づくり」は、SDGs(持続可能な開発目標)の達成にも大いに重なるところがあります。NTT西日本グループでは、健康経営や安全労働等を基本としながら、「ちがいが」を価値として、多様な人材が自分らしくチャレンジできる組織風土づくりに取り組んできました。ワークライフマネジメントや働き方改革等、課題はいくつもありますが、本質的な目的は社員の多様な能力やアイデア、価値観等を活かした企業運営(ダイバーシティ経営)につながっていくことです。今後も企業としてイノベーションを生み出し、社会の持続的な発展に貢献していくとともに、「良き企業市民」として、地域と一体となった社会貢献活動に積極的に参画することで、社会に寄り添う企業としても成長を重ねていきます。